

OPTEX 2020年12月期 第1四半期 決算説明資料
オプテックスグループ株式会社
証券コード6914
2020年5月11日

<免責事項>

本資料に記載しております、オプテックスグループ株式会社の業績、戦略、事業計画等の将来予測を示す記述については、発表時点で入手可能な情報による判断および仮定に基づいております。判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化により、実際の業績等が記述されている将来予測とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

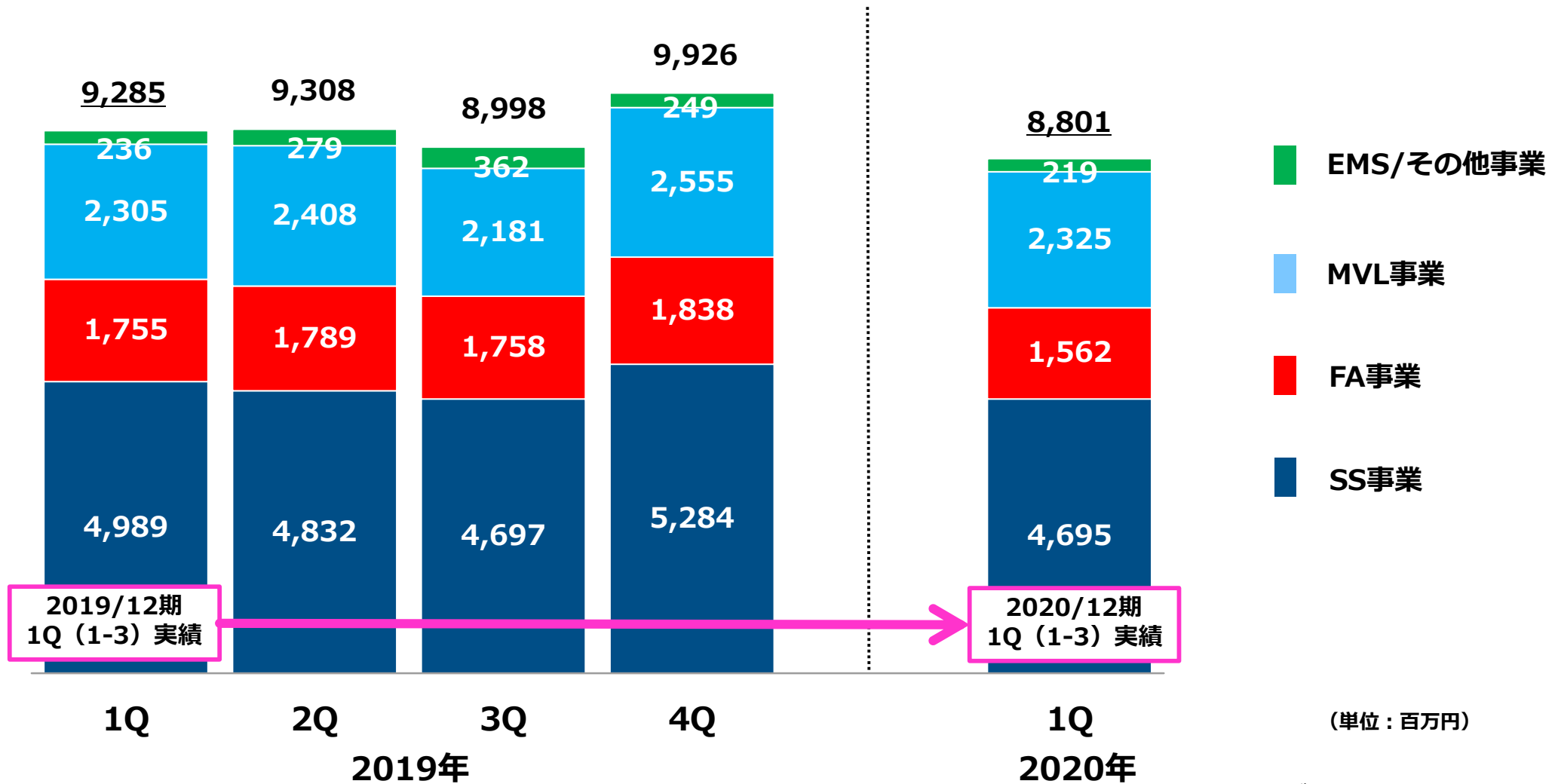
2020年12月期 1Q連結決算のPOINT

- ・ 新型コロナウイルスが世界各地へ感染拡大
- ・ 部品納入遅延が発生し、一部で生産が滞る
- ・ 都市封鎖、移動制限等により営業活動が停滞し、ヨーロッパでの販売に大きな影響を受ける
- ・ 1Q売上高は、SS、FA事業で伸び悩み、前年同期比で-5%
- ・ 1Q営業利益は、経費削減等に努めたが、売上総利益の減少により、前年同期比で-24%

2020年12月期 1Q連結決算総括

経営成績 (単位:百万円)		2019/12期 1Q (1-3) 実績	2020/12期 1Q (1-3) 実績	増減額	増減率
売上高		9,285	8,801	-484	-5.2%
営業利益 (営業利益率)		732 (7.9%)	555 (6.3%)	-177	-24.2%
経常利益		704	604	-100	-14.2%
親会社株主に帰属 する四半期純利益		499	356	-143	-28.7%
1株当たり四半期純利益 (円)		13.58	9.85		
為替レート (円)	1USD	110.20	108.92		
	1EUR	125.15	120.11		

2020年12月期 1Q連結売上高 四半期推移（前年同期比）

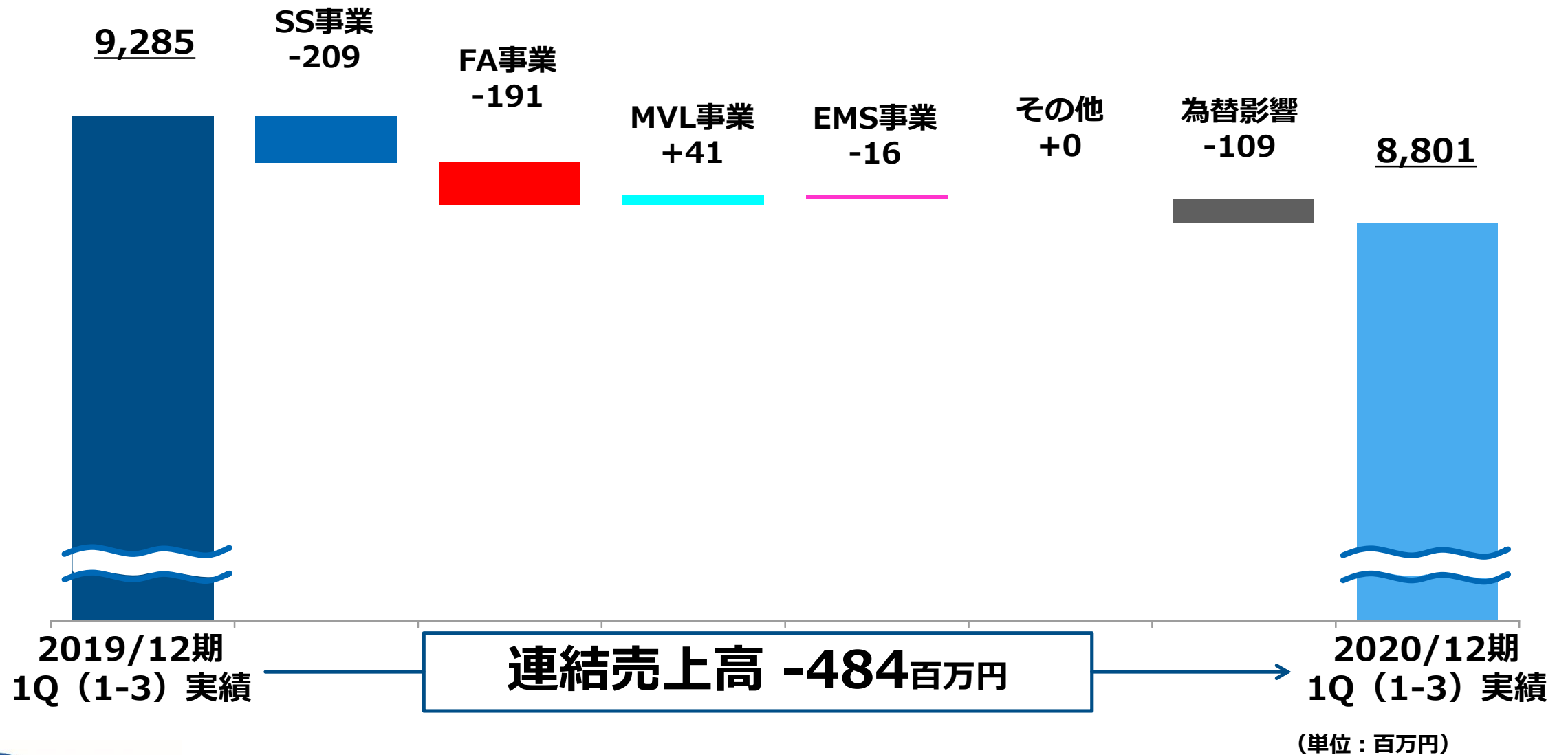


各セグメントの詳細情報は8ページ以降に記載

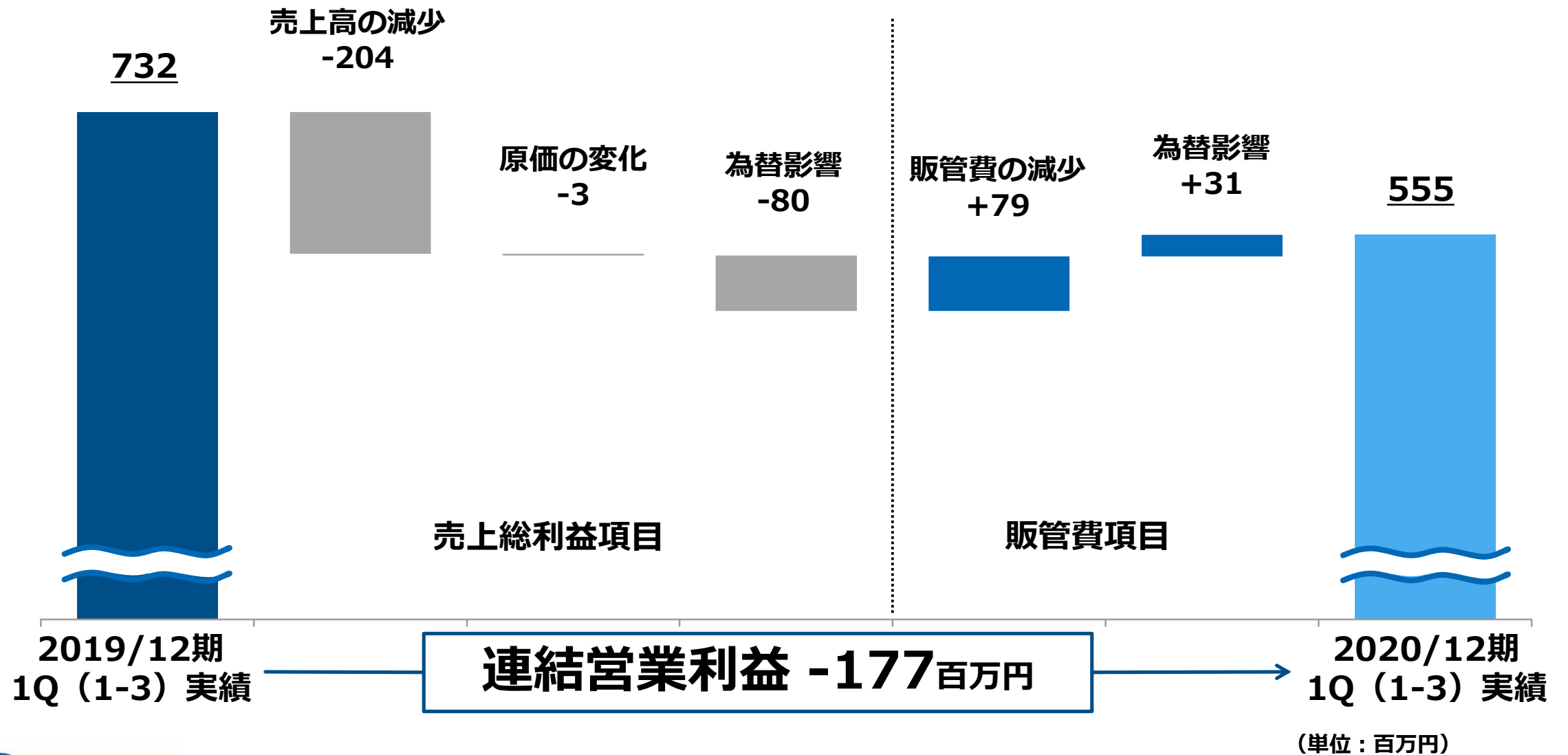
2020年12月期 1Q連結決算 セグメント比較

経営成績 (単位:百万円)	2019/12期 1Q (1-3) 実績		2020/12期 1Q (1-3) 実績			
	売上高	営業利益 (営業利益率)	売上高	増減率	営業利益 (営業利益率)	増減率
SS事業	4,989	398 (8.0%)	4,695	-5.9%	349 (7.4%)	-12.3%
FA事業	1,755	172 (9.8%)	1,562	-11.0%	106 (6.8%)	-37.9%
MVL事業	2,305	158 (6.9%)	2,325	+0.9%	152 (6.6%)	-3.5%
EMS事業	115	-22	98	-14.5%	-61	—

2020年12月期 1Q連結売上高 増減要因（前年同期比）



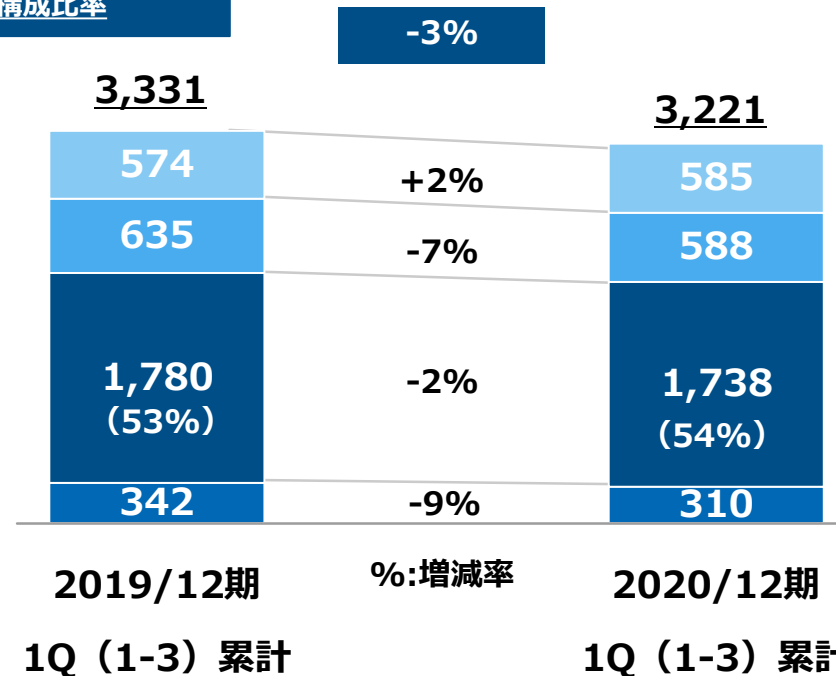
2020年12月期 1Q連結営業利益 増減要因（前年同期比）



セグメント・SS事業（防犯関連）

地域	2020/12期 1Q（1-3）実績
日本	警備会社及び大型重要施設向け屋外警戒用センサーの販売が堅調に推移し増収
AMERICAs	一般住宅及び事業所向けの販売は堅調に推移したものの、大型重要施設向け屋外警戒用センサーの販売が伸び悩み減収
EMEA	英国の販売子会社による南欧地域での一般住宅向け屋外警戒用センサーの販売が伸び悩み減収
アジア	韓国の販売子会社による警戒用センサーの販売が伸び悩み減収

地域別売上高推移（）内%は構成比率



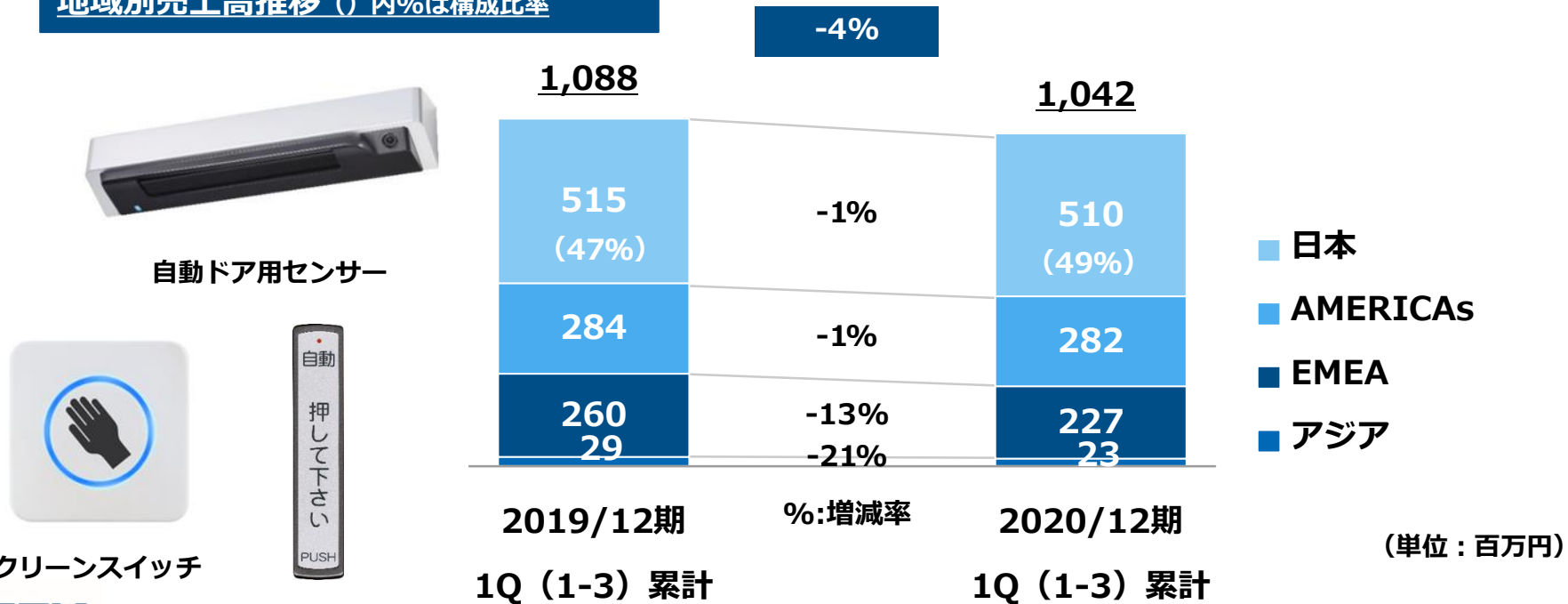
- 日本
- AMERICAs
- EMEA
- アジア

（単位：百万円）

セグメント・SS事業（自動ドア関連）

地域	2020/12期 1Q（1-3）実績
日本	小売業界の新規出店抑制の影響で、自動ドア用センサーの販売が伸び悩み減収
AMERICAs	北米大手顧客向け自動ドア用センサーの販売が堅調に推移したものの為替の影響により減収
EMEA	欧州大手顧客向け自動ドア用センサーの販売が伸び悩み減収

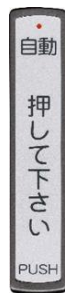
地域別売上高推移（）内%は構成比率



自動ドア用センサー



クリーンスイッチ



タッチスイッチ

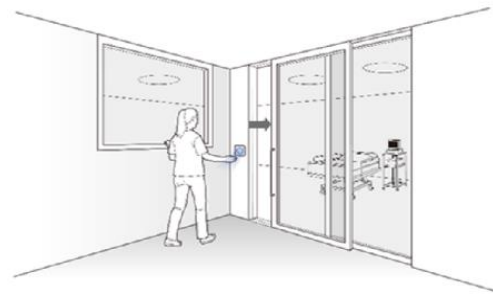
トピックス _ 自動ドア用センサー新製品

非接触スイッチ「Clean Switch」

使用される現場の衛生への配慮、感染リスク軽減に貢献

製品の特長

ドアノブやスイッチに直接触れずに
手をかざすだけで反応



活用シーン



医療機関



食品工場



工場シャッター

利便性と衛生管理効率の向上

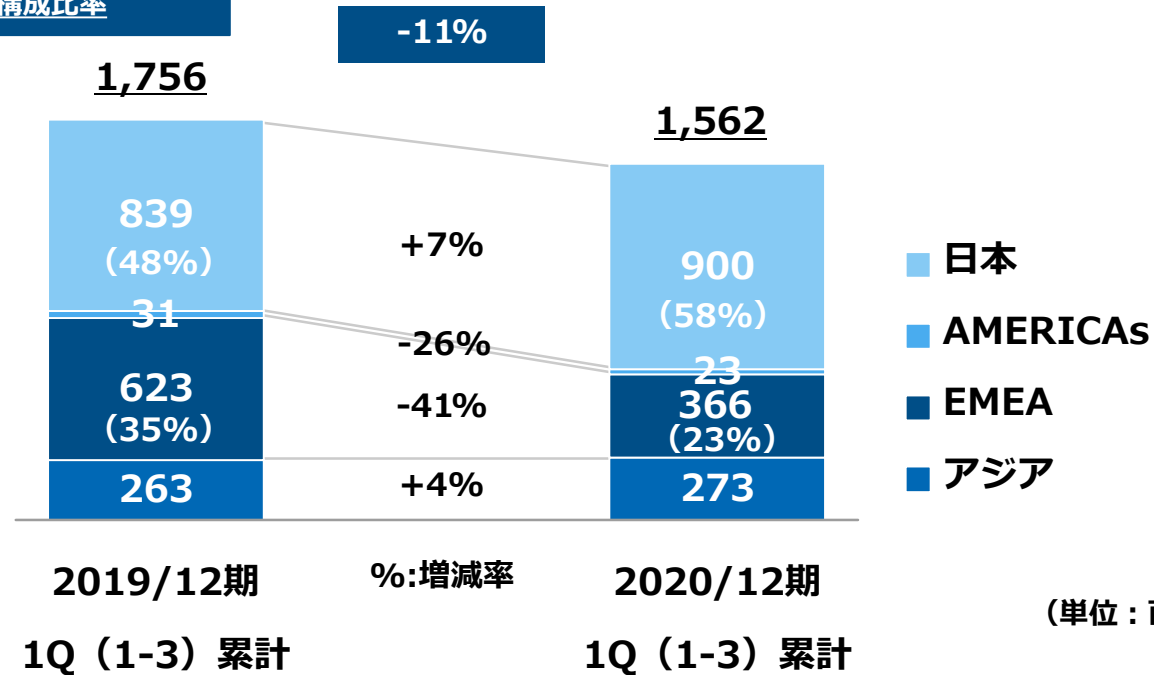
セグメント・FA事業（ファクトリーオートメーション事業）

地域	2020/12期 1Q (1-3) 実績
日本	食品業界向けに、画像センサー等の販売が堅調に推移し増収
EMEA	生産遅延が発生し、OEM先への販売が伸び悩み大幅減収
アジア	中国で営業活動の停滞があったものの、変位センサー等の販売が堅調に推移し増収

地域別売上高推移 () 内%は構成比率



変位センサー

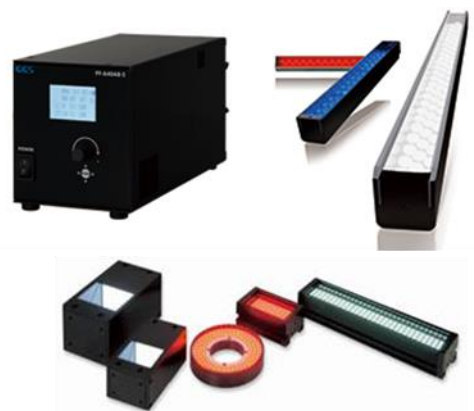
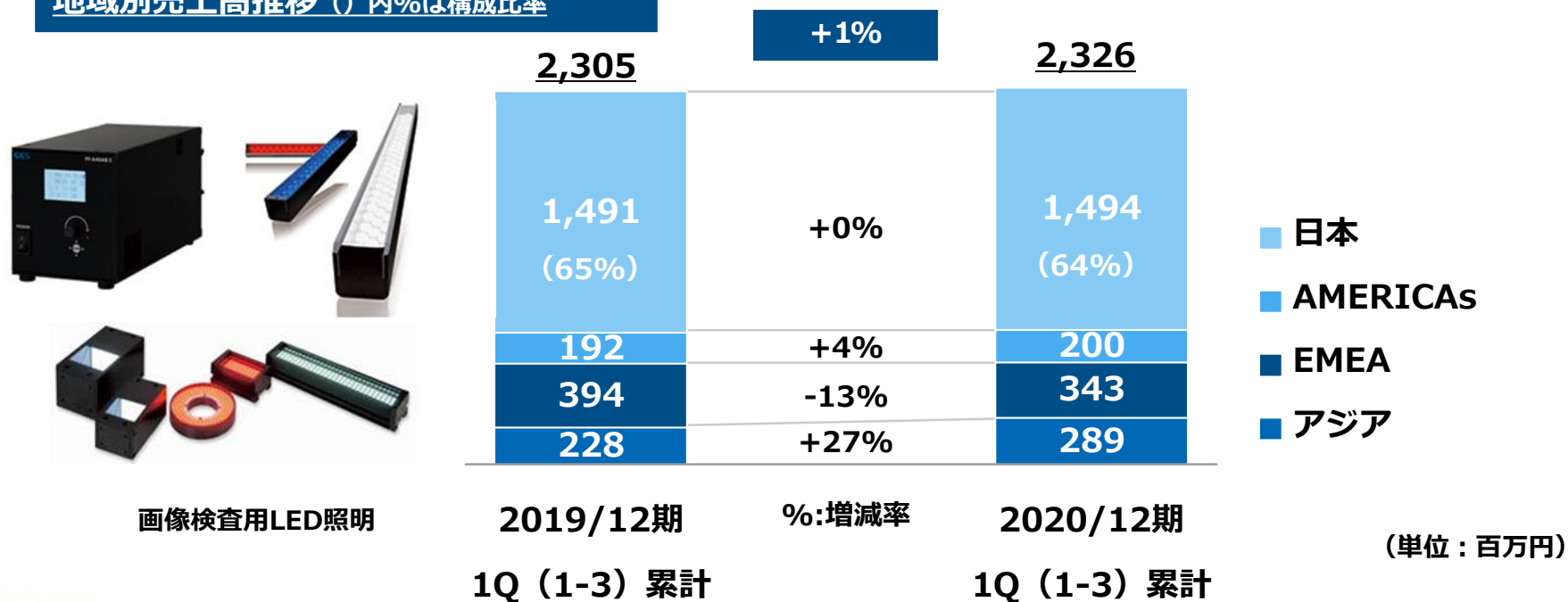


(単位：百万円)

セグメント・MVL事業（マシンビジョン照明事業）

地域	2020/12期 1Q (1-3) 実績
日本	経済活動に制約がある中、5G関連投資向けの販売が牽引し増収
AMERICAs	北米地域でのスマートフォン業界向けの継続案件受注により増収
EMEA	新型コロナによるフランス子会社の活動停止の影響で減収
アジア	中国で5G関連投資向けの販売が拡大し大幅増収

地域別売上高推移 () 内%は構成比率

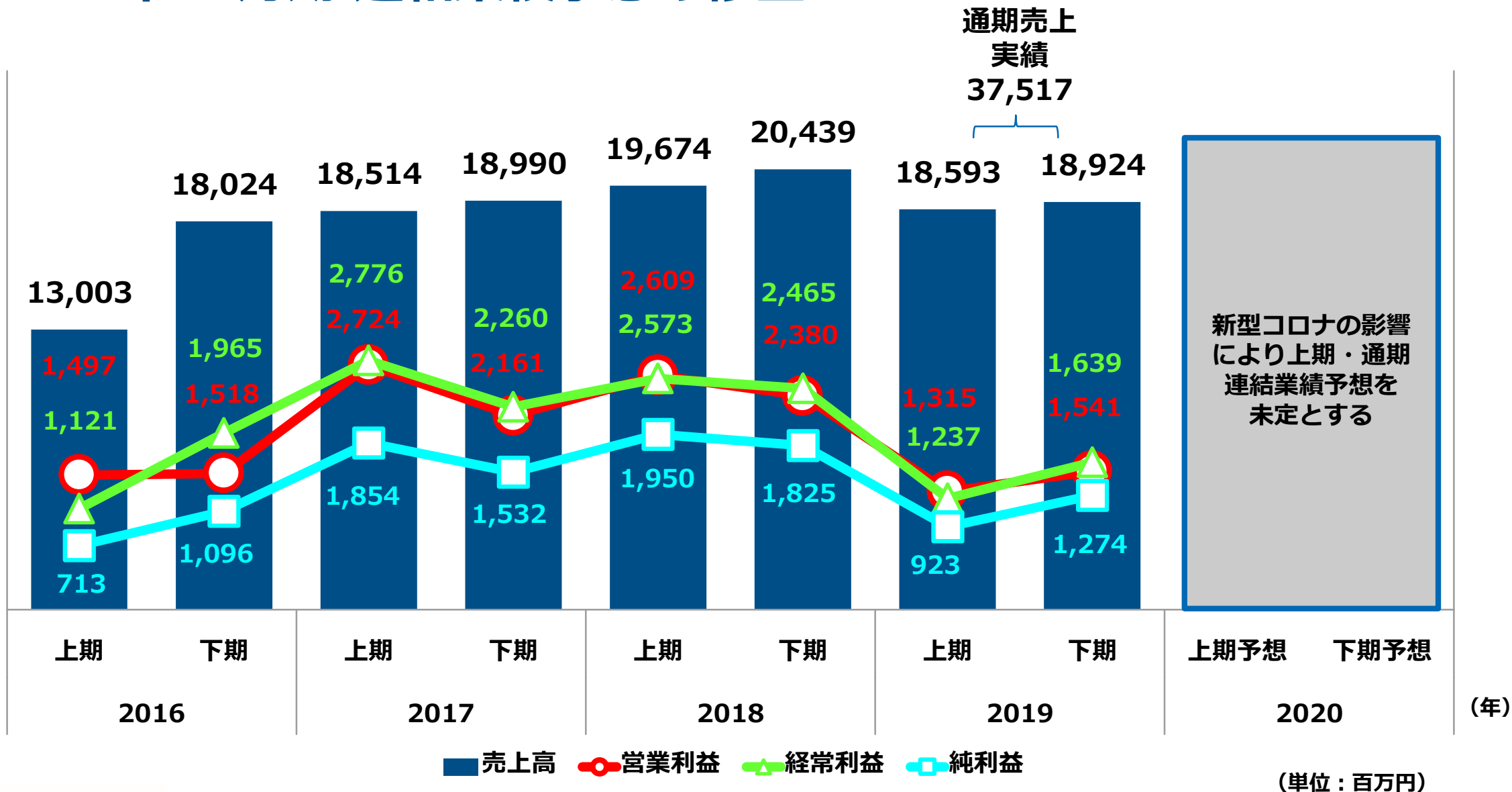


画像検査用LED照明

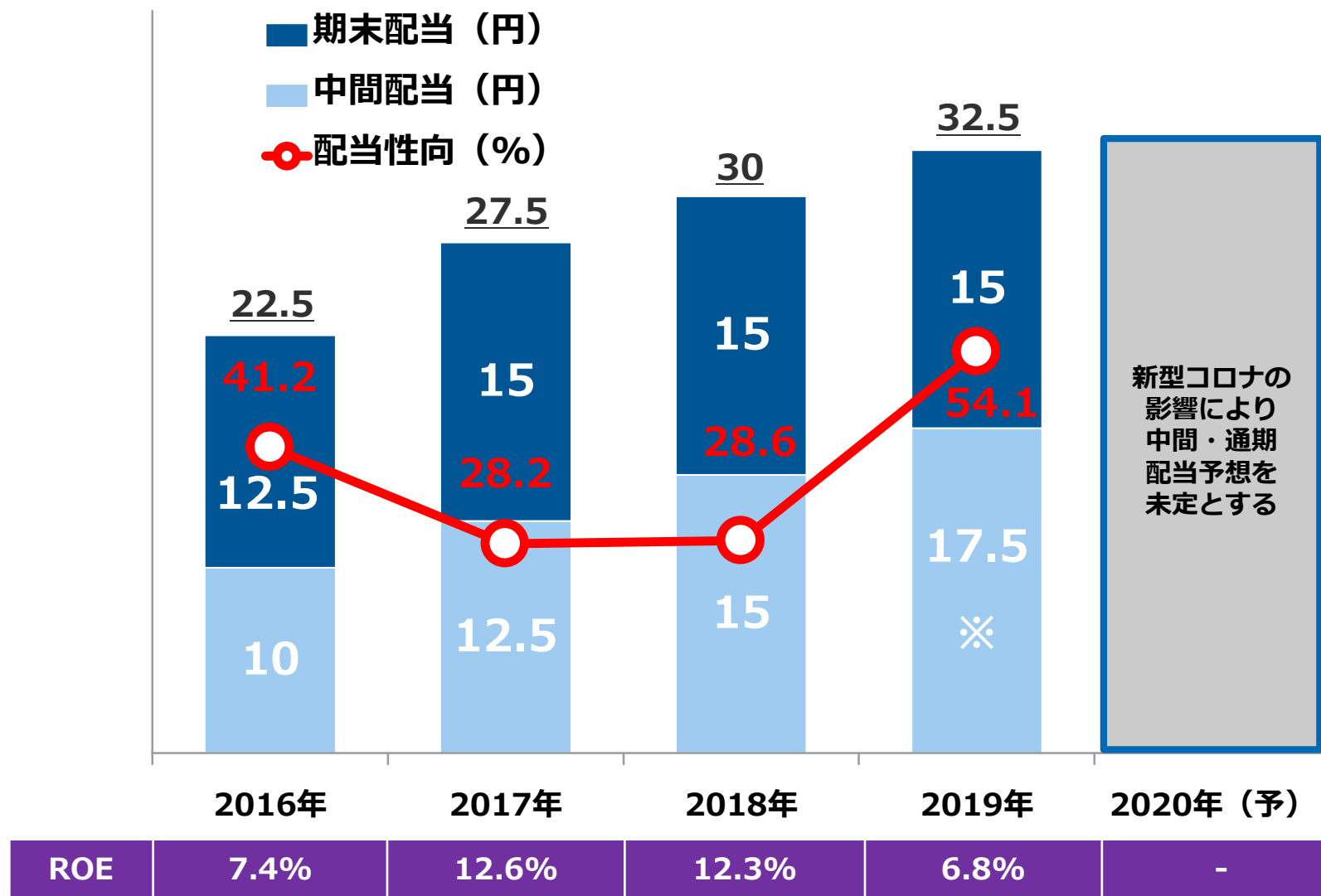
2020年12月期 連結業績予想及び配当予想

- ・ **新型コロナウイルスの拡大規模や収束時期が見通せず、合理的な業績予想の算定が困難なため、連結業績予想（上期・通期）及び配当予想は「未定」とします**
- ・ **合理的な算定が可能となった時点で改めて公表します**

2020年12月期 連結業績予想の修正



2020年12月期 配当予想の修正



※創立40周年記念配当2.5円を含む

コロナ危機収束後の市場変化への取り組み

社会環境の変化

遠隔サービス普及
製造・医療・教育

F Aセンサーの市場拡大



変位センサー



スマートフォンのフレームの高さ測定

次世代技術の普及 5G通信



スマートフォン

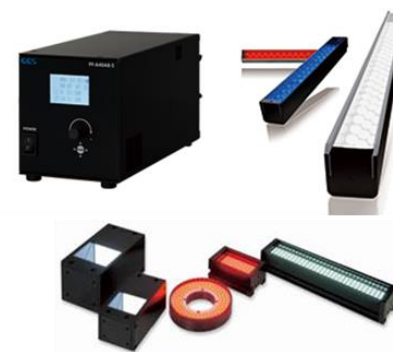


基地局

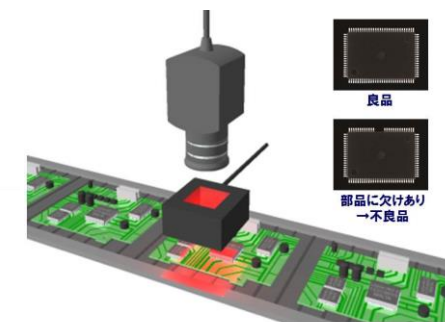


データセンター

画像検査用LED照明の市場拡大



各種LED照明



プリント基板の実装部品欠陥検査

トータルソリューション (LED照明・カメラ・レンズ等)

<https://www.optexgroup.co.jp/>

補足資料

想定為替レート及び為替感応度

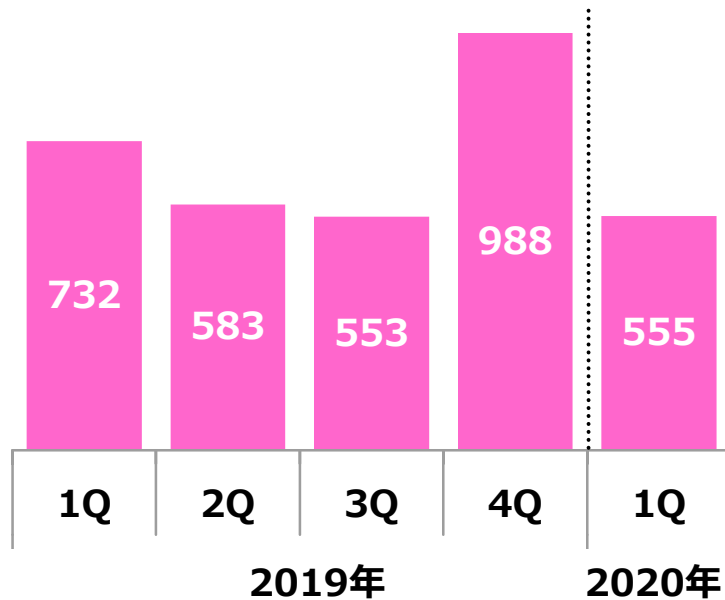
為替レート (単位：円)	2019/12期 (実績)	2020/12期 (予想) ※
円/USD	109.05	105.00
円/EUR	122.07	115.00

為替感応度 1円の円高による 通期業績に与える影響 (単位：百万円)	2019/12期 (実績)		2020/12期 (予想) ※	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
円/USD	▲160	▲42	▲174	▲45

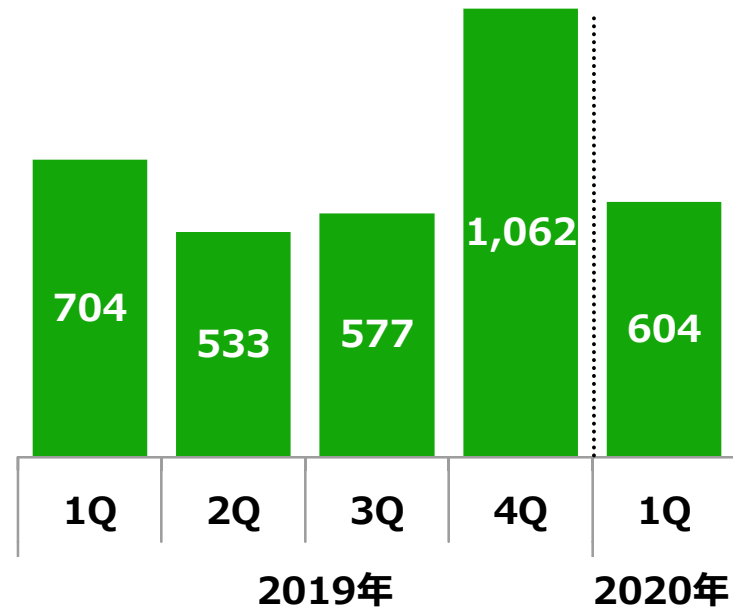
※新型コロナによる業績予想取り下げ前

2020年12月期 1Q連結利益額 四半期推移 (前年同期比)

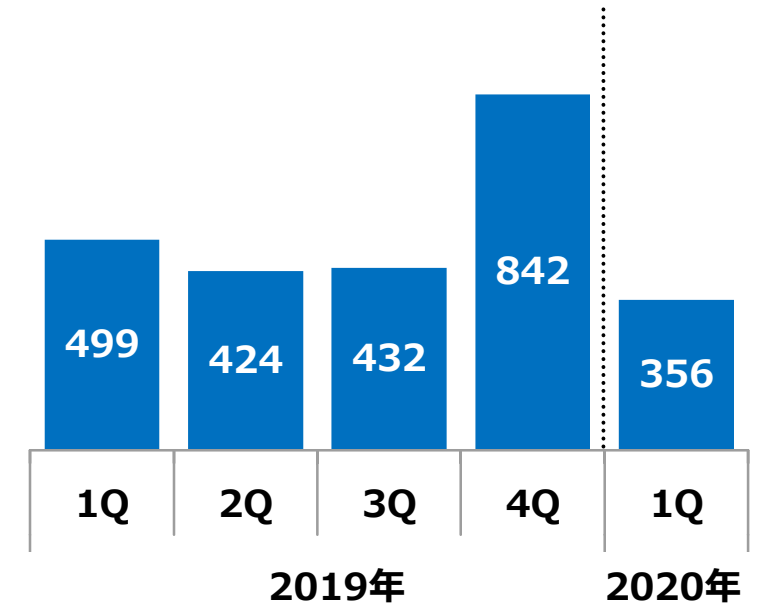
営業利益



経常利益

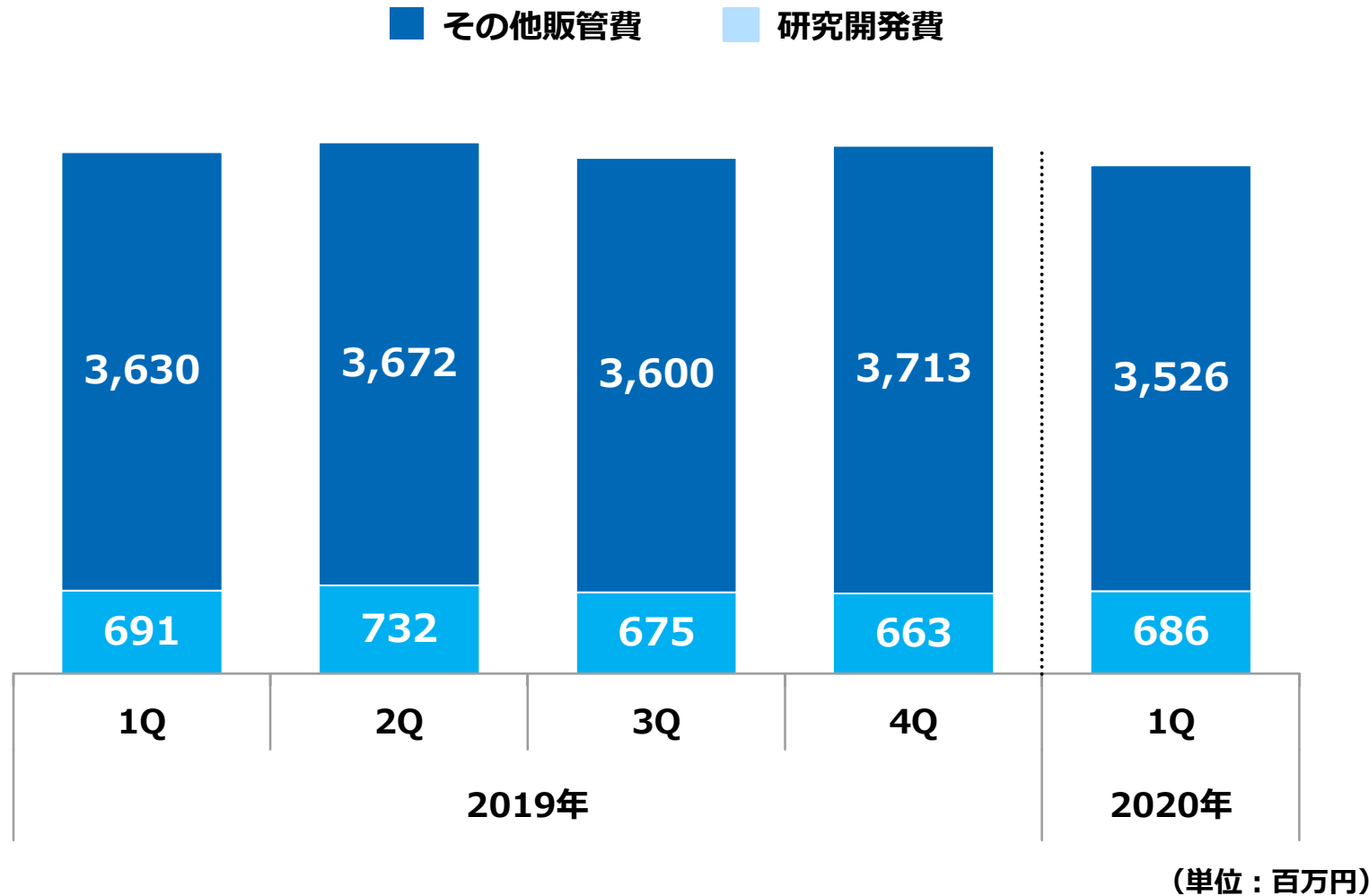


親会社株主に帰属する 当期純利益



(単位：百万円)

2020年12月期 1Q連結販管費 四半期推移 (前年同期比)



前年同期比	
販管費計	-2.5%
人件費	-1.2%
経費	-5.0%
研究開発費	-0.7%

会社概要

会社概要

会社名	オプテックスグループ株式会社
所在地	滋賀県大津市
創立日	1979年5月25日
資本金	2,798 百万円
売上高	37,517百万円
営業利益	2,856百万円
決算月	12月
証券コード	東京証券取引所 6914
連結従業員数	1,885名

(数値：2019年12月期実績)

オプテックスグループは
センサーの総合メーカーです。

「見えないものを、見るしごと。」

【会社名の由来】

オプテックスグループ

OPTEX

OPTical TEchnology
光学技術

未知、未来を表す
X (エックス=ギリシャ語)



会社概要_沿革

- 1979年 創立
- 1980年 世界初、赤外線利用の自動ドア用センサーを開発
- 1985年 米国カリフォルニアに子会社を設立
- 1991年 店頭公開（現JASDAQに相当）
- 1996年 屋外防犯用センサーを開発
- 2001年 東証二部上場
- 2002年 オプテックス・エフエー株式会社を設立
- 2003年 東証一部上場
- 2005年 中国に自社工場を設立
オプテックス・エフエー株式会社上場
- 2016年 シーシーエス株式会社を子会社化
- 2017年 オプテックス・エフエー株式会社を完全子会社化
オプテックスグループ株式会社を**持株会社**とする新体制に移行
- 2019年 創立40周年を機に本社を移転



創立当時



自動ドア用センサー1号機



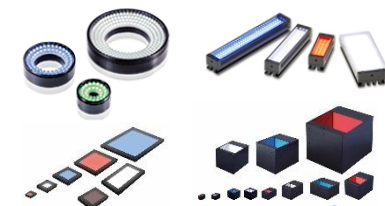
屋外防犯用センサー



オプテックス・エフエーが開発した工場用センサー



中国の自社工場（広東省東莞市）



シーシーエスの画像検査用LED照明



会社概要_体制図

オプテックスグループ株式会社

(東京証券取引所 第一部上場 証券コード：6914)



SS事業

(売上高) **198**億円
(営業利益) **17**億円

FA事業

(売上高) **71**億円
(営業利益) **6**億円

MVL事業

(売上高) **94**億円
(営業利益) **5**億円

EMS事業

(売上高) **6**億円
(営業利益) **0.8**億円

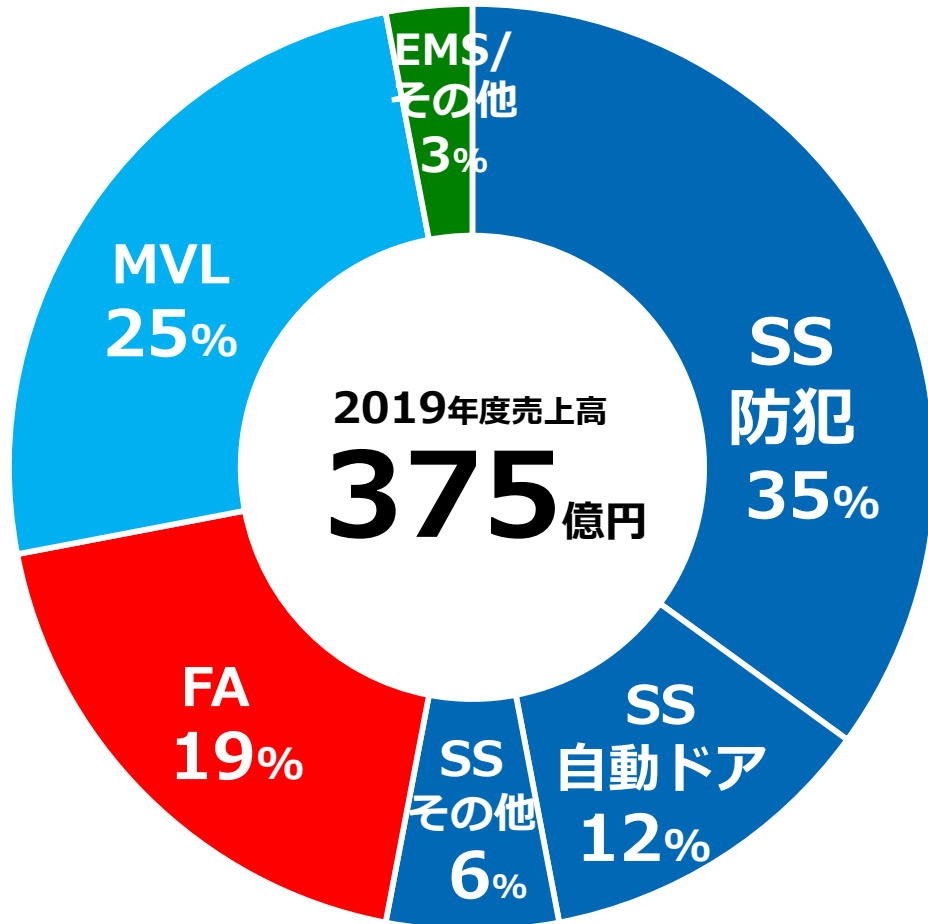
その他事業

(売上高) **5**億円 (売上高) **1**億円
(営業利益) **0.01**億円 (営業利益) **0.05**億円

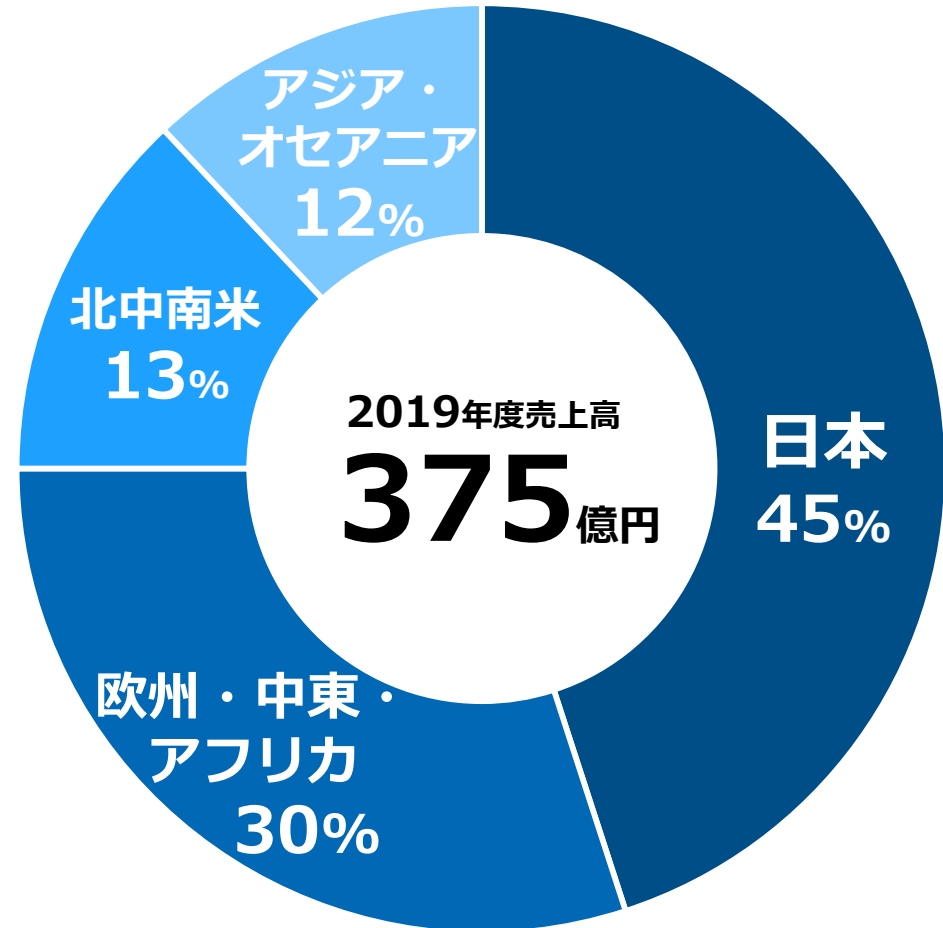
(売上高、営業利益：2019年12月期実績)

会社概要_売上構成比

事業別



地域別



会社概要_マーケットシェア

「グローバルニッチNo.1」

防犯

40%

屋外用侵入検知センサー



重要施設向けセンサー



一般住宅向けセンサー

自動ドア

30%

自動ドア用センサー



赤外線センサー



クリーンスイッチ

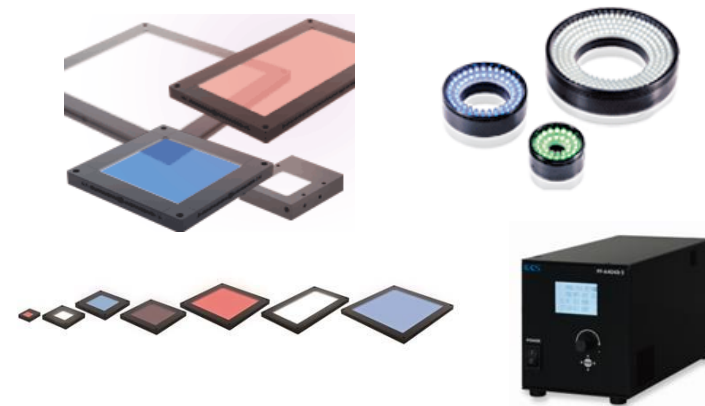


タッチスイッチ

画像検査用照明

30%

画像検査用LED照明

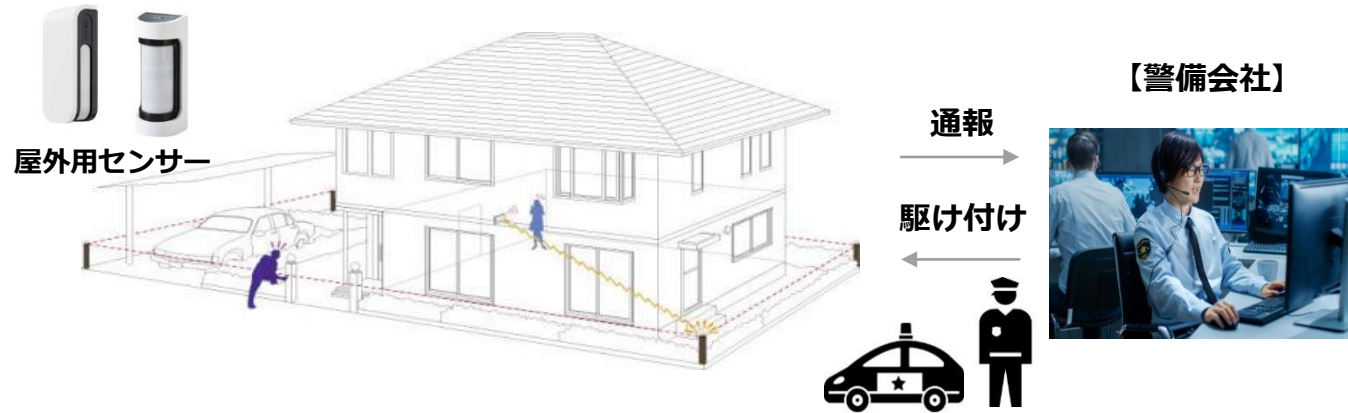


各種LED照明

事業概要_防犯センサー

屋外用侵入検知センサーで世界トップシェア

一般家庭・商業施設など



大型重要施設



事業概要_自動ドアセンサー

国内シェア50%、海外シェア20%

1980年、当時はまだ軍事用途が中心だった赤外線を、自動ドアセンサーに応用しました。



マットスイッチ (床)



自動ドア用センサー1号機



赤外線センサー (頭上)



新幹線車両内自動ドア

コンビニ向けシェア60%以上

工場、倉庫用シャッター

フォークリフトを確実に検知

横切る物体は検知せず、向かってくる物体は検知

スマホで設定、高所作業を簡素化

事業概要_ファクトリーオートメーション用センサー



工場の生産工程で自動化、省人化に役立つセンサーを提供

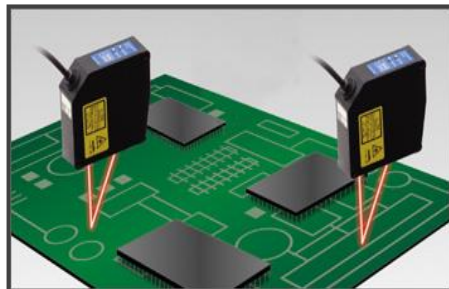
変位センサー



半導体、電気・電子部品業界向け



スマートフォンのフレームの高さ測定



基板の傾き、ソリ測定

画像センサー



三品業界向け（食品、医薬品、化粧品）



チューブの賞味期限印字検査

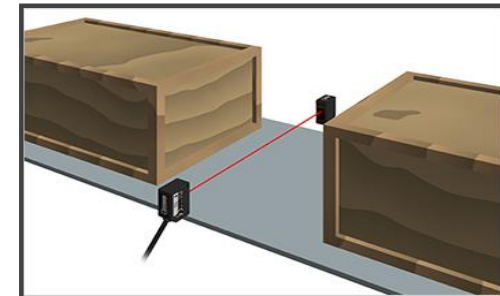


牛乳の賞味期限印字検査

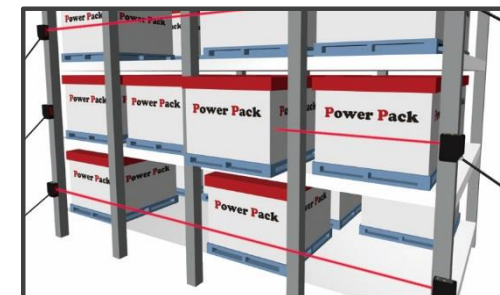
光電センサー



物流業界向け



段ボールや木箱の通過検出



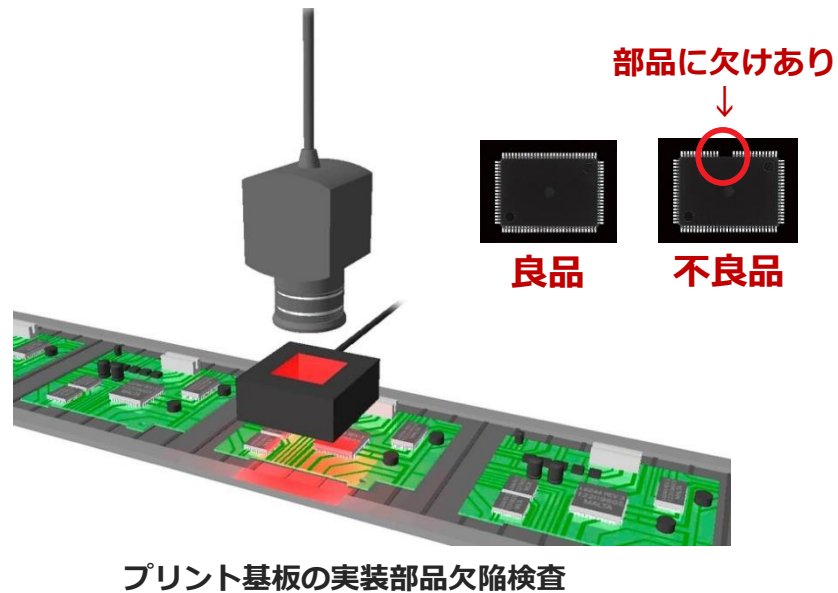
自動倉庫ではみ出し検出

事業概要_画像検査用LED照明

CCS は1993年設立の、LEDを活用した検査用照明メーカー

検査用照明とは？ ※

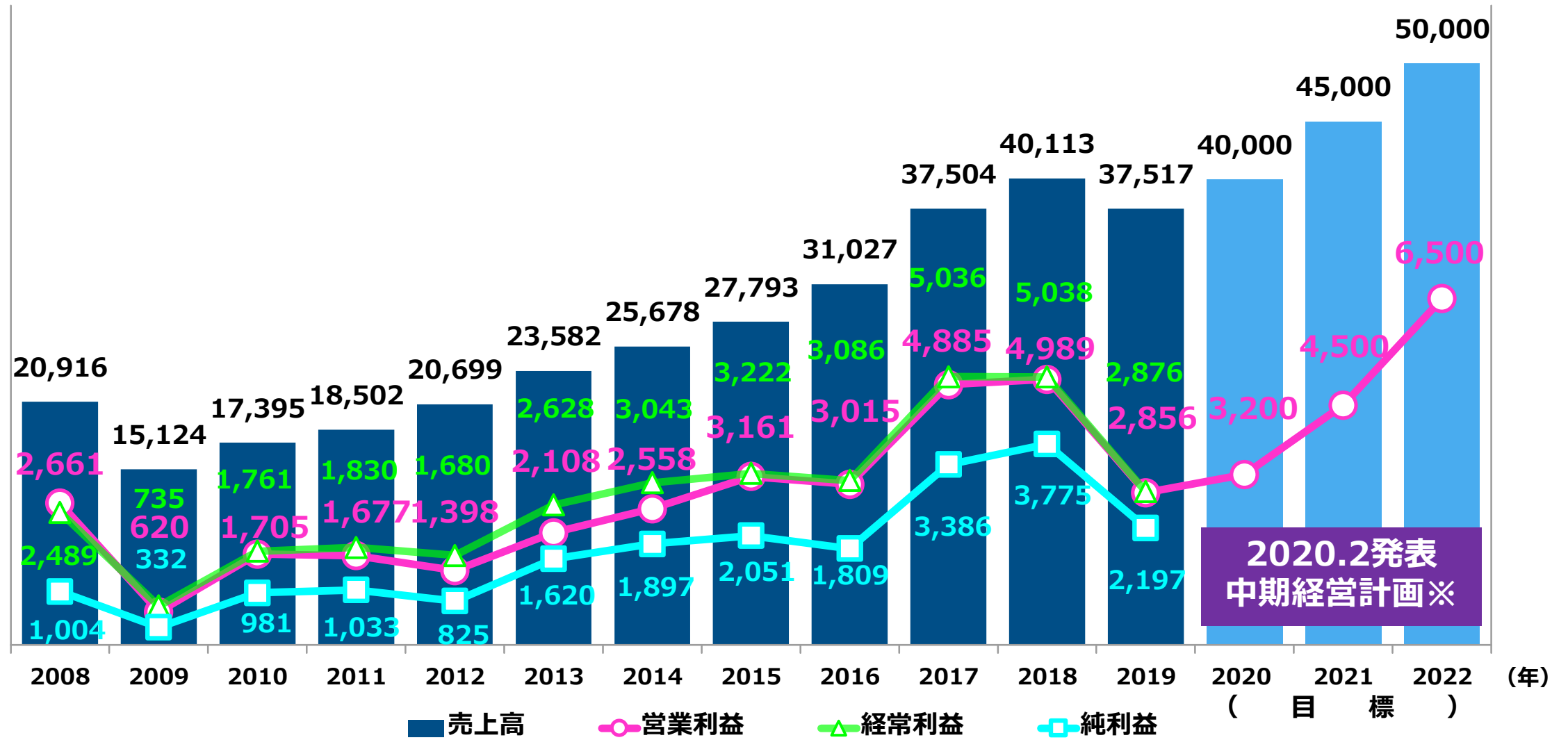
工場で何かを生産する場合は、**各工程ごとに必ず「検査」のプロセスがあり**、検査対象物を照明・電源、レンズ・カメラを使って撮像し、画像を基に「良品 or 不良品」の判定を行います。



※ 画像処理用の照明として利用されることから、マシンビジョン照明と言います。

業績推移と中期経営計画

※新型コロナによる業績予想取り下げ前



ESGの取り組み 当社はESG課題に積極的に対応し企業価値の向上に努めています。

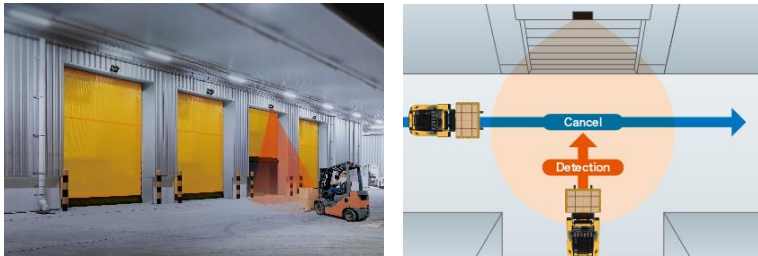


Environment (環境)

環境問題を解決する製品・サービス

工場・倉庫で省エネに貢献するシャッター用センサー

横切るだけの動きに反応せず、向かってくる動きだけに反応することで、無駄な開閉を防止、空調効率を改善



IoTを活用した、簡易水質測定システム



Social (社会)

地域社会との関わり

CSR活動の一環として、本社の立地環境を活かした社会貢献「びわこ環境体験学習プログラム」を運営



カヌー



外来魚しらべ



プランクトン観察

Copyright (C) 2020 OPTEX GROUP CO., LTD.



Governance (ガバナンス)

ガバナンス体制の取り組み

取締役・監査等委員11名中、3分の1以上の4名に独立社外取締役（弁護士・公認会計士を含む）を選任



取締役会での活発な議論を通じた意思決定で戦略の質を高め、更なる企業価値の向上を実現